

アスパラガスの冬季連続伏せ込み栽培

【特徴】

- ・慣行では単価の低い春から秋に収穫しているが、国産品が品薄で高値で取引される冬季に栽培できる栽培技術。
- ・冷涼な高冷地で1年栽培したものを冬季に掘り上げ、ハウス内に根のみを伏せ込み、芽を出させる技術。
- ・播種時期を工夫することにより、労力分散や低コストな育苗が可能で、冬季の収穫時期を長期化できる。

【活用が見込まれる分野】

県内アスパラガス生産農家、生産法人等

【効果】

○11月～翌年1月までハウス内への伏せ込み時期をずらして、出荷時期を分散できる。

【技術の内容】



(アスパラガス栽培風景)



(掘り上げた根株)



(根株を伏せ込んでいる様子)

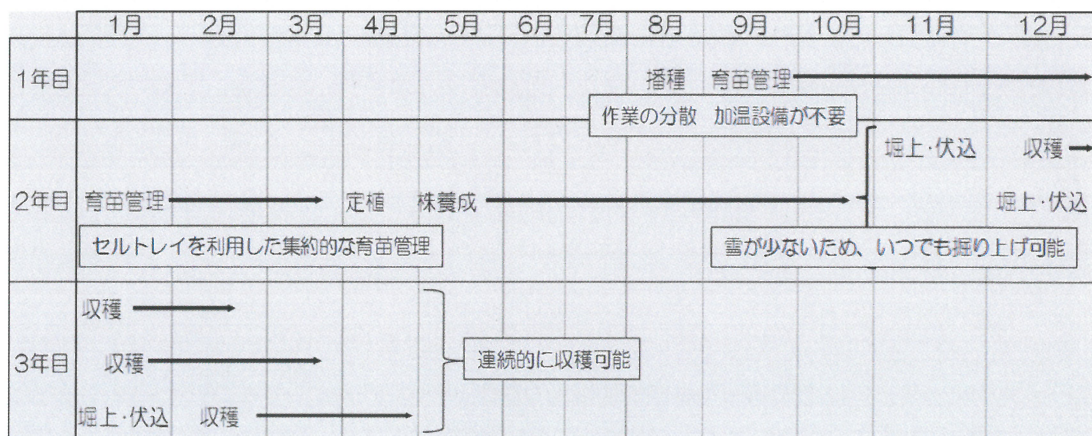


(トンネルで保温)



(収穫中のアスパラガス)

〈本技術の栽培体系〉



お問い合わせ先

山梨県総合農業技術センター(TEL:0551-28-2496)